



わたし、アナタ、min-na

No. 8

そのすがたがうれしい

国際交流 (2)

令和4年(2022年) 4月26日 市立札幌開成中等教育学校便り
〒065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1
TEL 011-788-6987(代表) FAX 011-781-5629
HP <http://www.kaisei-s.sapporo-c.ed.jp/>



いよいよ海外渡航、始まりました！



● 今年度夏からの「トビタテ！留学生」、私費による短期・長期留学

新型コロナウイルスや紛争・戦争など続いている状況ですが、海外留学をはじめとする海外渡航が再開されてきています。大学進学や中高生の長期留学に対しては、昨年度からすでに各国へ渡っています。「トビタテ！留学JAPAN」でも、感染症危険情報レベル2、3の国・地域への渡航による奨学金の支給を再開することを決定しました。本校の「トビタテ！」合格者15名(うち1名は昨年度渡航済み)も、今年度の出発に向けて、計画を練り直し、早い人で7月から海外での研修を始めます。本校の3、4、5年生の中にも、今年の夏から短期・長期の留学を計画している生徒もいます。

● 渡航前に向けての安全確保

ただし、「渡航に当たっては渡航先の感染状況や感染防止策、感染した場合の現地の医療体制の確保のほか、帰国時の防疫措置の把握、帰国ルートの確保、保険加入の徹底等(トビタテ！事務局からの通知より)」など、十分に配慮する必要があります。外務省・厚生労働省、各国の大使館・領事館のホームページからの情報をしっかりとチェックし、安全な渡航を進めてください。

● 渡航前の手続き

海外研修(留学)を計画している人は、担任の先生に必ず相談してください。海外研修(留学)中の出席や授業に関することなどを事前に話し合っておく必要があります。また、海外研修(留学)の日程等が具体的に決まりましたら、「留学許可願」を提出、帰国したら「留学終了届」を提出します。

手続きの流れ

- 海外研修(留学)について考える → 担任や国際担当、業者等と相談。
具体的に話が進んできた！ → 担任・教科担任と学校にいない間の欠席・学習について相談
出発日等決まってきた！ → 「留学許可願」を提出(用紙は担任・教務・国際に聞いてね)
「留学委員会」で審議 → 公認欠席となるか事故(自分都合)欠席となるか決まる
出発！ → 普段はできない学習・経験をいっぱいする！
帰国 → 「留学終了届」を提出

1階国際交流コーナーでは海外との交流、研修、大学進学、海外進学奨学金等のポスターやパンフレットを掲示・展示しています。2023年出発の高校生交換留学情報(現3年生も対象！私費よりも費用を抑えて留学可能！)も来ています。1年間の長期だけではなく1か月～6か月など短期留学、英語圏以外の国へ留学情報もあります。ぜひチェックを！



2022年度「高校生平和大使」の募集、4月30日まで

世の中ではコロナウィルスの蔓延や、とても平和とは思えない恐ろしい事態が起きています。このような時代だからこそ、みなさん若者が何か行動を起こしていくことが大事なのかもしれません。「平和大使の選考には、作文や面接があるということだけど、どんなことをするのだろう？」と悩んでいる開成の皆さんに向けて、昨年度の大使、6年T・Nさんから、tipsを伺いました。ぜひ参考にして、今年はあなたが活躍のチャンスを得てみては？

面接で聞かれたこと

- ・自己紹介 →自分の名前、学校名、学年を言いました。
- ・応募したきっかけ →英語の授業で習った二重被爆者のお話と、核のゴミ問題の話をしました。
- ・長崎の平和大使について知っていること
→平和大使の事務局本部が長崎なので、長崎の活動について知っているという内容です。
- ・もし自分が平和大使になったら何をしたいか
→全国の高校生と非核化の重要性について話し合いたい、という内容を話しました。
- ・現在の社会問題と平和についてどう考えるか →核問題だけでなく、貧困問題、ジェンダー問題、飢餓問題なども解決していかなければ「平和」とは言えない、という内容で話しました。

エッセイについて 「なぜ核兵器はなくなるのか、なくすために自分ができることは何か」

→核抑止論と核の傘問題について書きました。

第9代北海道高校生平和大使について

春から夏にかけては緊急事態宣言やまん防の影響もあり、なかなか署名活動などを積極的に行うことが難しかったですが、バーチャル署名活動イベントや、札幌でのウクライナ署名など臨機応変に活動してきました！

全ての活動を自分たちで企画し、実施しなければいけません。事務局の方は、私たちが何も言わないと動いてくれないので、どんどんアイデアを言ってみてください！

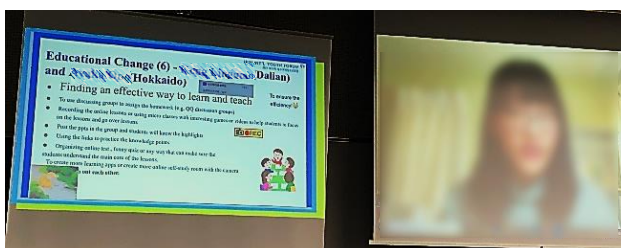
2022年度の平和大使は北海道では、第10代になるので、節目の代として、例年よりも活動が忙しくなるかもしれません。北海道の代表なので、その責任をしっかりとって活動に励んでください！応援しています！

2021年度「高校生・世界の架け橋事業(済州)」参加生徒からの報告です

「済州の事」に参加して 5年 O・Aさん

1月私が今回参加したフォーラムでは、12カ国から201人の若者が集い、3日間のプログラムを通じてパネルディスカッションとプレゼンテーション、文化交流を行いました。私が参加したパネルでは「教育のデジタル化に伴う学力格差」について話し合いました。各国が抱える問題は、やはりその国のインターネットの整備状況により異なります。日本は、デジタル活用の点において少し遅れているようでした。

参加中、機器のトラブルに見舞われましたが、その時ある国の友人の助けでうまく乗り切ることもできました。この出会いをきっかけに自分がこれまで抱えていたその国に対する印象が大きく変わりました。このような個人と個人の交流が国同士の摩擦を減らすことにつながるのでは、と強く感じています。



このフォーラムでは、世界各国で夢に向かって前進している同世代の仲間と出会えました。彼らとは今でも連絡を取り続けており、多くの刺激をもらっています。来年度はぜひ皆さんも参加してみてください。

(本校の4年(現5年)4人が代表として活動しました)